

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策 : 03 安定した行政情報システム基盤の確保

施 策 : 02 番号制度の円滑な導入

施策担当職・氏名	情報システム課長 久保 正秋
-----------------	----------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<p>本市では番号制度の仕組みを活用し、市民サービスの向上と行政運営の効率化を図るため、番号制度の運用を維持します。この施策によって市民の利便性を高め、公平・公正な社会の実現を目指し、もって市民の行政サービスへの満足度の向上を図るものです。</p>
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単位 %	35.8	40	42	43	45	46	-	0.0
2	幸福 滝沢市で幸せに暮らしている人の割合 単位 %	61	62	64	66	68	70	-	0.0
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成28年度	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4年後
1	12525 番号制度対応事業 システム対応達成率 単位 %	目標値	100	100	100	100	100	100	100
		実績	100	0	-	-	-	-	-
	単位	目標値							
		実績							
	単位	目標値							
		実績							
	単位	目標値							
		実績							
	単位	目標値							
		実績							

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 06 総合計画の認知度を高め行財政基盤の確立を目指します

基本施策 : 03 安定した行政情報システム基盤の確保

施 策 : 02 番号制度の円滑な導入

施策担当職・氏名 情報システム課長 久保 正秋

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

番号制度の円滑な導入のため、庁内横断的な組織体制として「滝沢市番号制度準備本部」を設置するとともに「滝沢市番号制度対応基本計画」を策定し、計画に基づく番号制度利用事務の整理、システム改修及びテスト作業等を進め、段階的な法施行への対応を実施してきています。

今後は、国の法令改正及び主務省令の整理等によるシステム対応及び関連システムの安定的な運用に努める必要があります。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

社会保障・税番号制度は全国一斉の取組みであり、その運用において自治体が重要な役割を果たす必要があります。しかし、国のIT戦略や社会保障・税の一体改革といった、国の各政策による制度・法改正への対応も想定されており、市の対応作業に大きな影響を与えることから、十分な調整を図る必要があります。

また、全世界的にサイバー攻撃や個人情報漏えい等のセキュリティリスクが高まっており、特に特定個人情報を取扱う番号制度においては、より高度なセキュリティ対策が求められています。

(3) 基本施策との関連性

番号制度は、住民サービスの向上と効率的な行政情報システムの基盤づくりを推進するものであり、その安定的な運用は、基本施策である「安定した行政情報システム基盤の確保」に寄与するものです。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

番号制度の段階的施行における個人番号の付番、個人番号の利用開始、情報連携開始等の各フェーズにおいて、業務やシステム、法整備、セキュリティ対策の各分野で必要な作業を実施します。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

国の法令改正や主務省令の整理等によるデータレイアウトの仕様変更等の把握に努め、国のスケジュールに基づき必要なシステム改修を実施します。また、他の行政機関との情報連携に係るシステム操作及び各業務手順等の習熟を図りながら、円滑な業務運用に努めます。

(3) 基本計画内方針及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

各機関間及び各システム間の情報連携の仕組みは、全国の国民及び行政機関等に影響を与える重要な基盤であることから、法令に基づくシステム対応の遵守と関連システムの安定運用は優先事項であると捉えています。

